

(様式例)

18年度事業報告書

18年 04月 01日から 19年 03月 31日まで

(特定非営利活動法人鳥すぼnet)

1 事業の成果

県内外で行われた、スポーツ団体の試合結果・試合風景・選手等のコメントなどをPC・モバイル用のホームページに簡単にアップさせ、迅速、かつ、たくさんのスポーツ団体の情報を提供することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	PC モバイル併用型 スポーツ総合サイトの構築
事業内容	地域スポーツ総合サイトを立ち上げることにより、鳥取県のスポーツを広く県民にアピールし、同時に広報活動の効率化、省力化を図る。
実施日時	9月から随時
実施場所	WEB上
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	
支出額	9,200,000円

(2) その他の事業

実施しなかった。

(様式例)

18年度 (特定非営利活動法人鳥すぼnet) 会計財産目録

		(特定非営利活動法人鳥すぼnet)	
科 目		金 額 (単位:円)	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金		
	現金	現金手許有高	11,060
	普通預金	山陰合同銀行鳥取営業部	0
	未収会費		0
		0
		0
	流動資産合計		11,060
2	固定資産		
	土地		0
	利付国債		0
		0
		0
	固定資産合計		0
	資産合計		11,060
II	負債の部		
1	流動負債		
	短期借入金	山陰合同銀行鳥取営業部	0
	預り金	職員に対する源泉所得税	0
		0
		0
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	長期借入金	山陰合同銀行鳥取営業部	0
	退職給与引当金		0
		0
		0
	固定負債合計		0
	負債合計		0
	正味財産		11,060

(備考)

(①) の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

(様式例)

18年度 (特定非営利活動法人鳥すぼnet) 会計貸借対照表

		(特定非営利活動法人鳥すぼnet)	
科 目		金 額 (単位:円)	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	11,060	
	未収金	0	
	0	
	流動資産合計		11,060
2	固定資産		
	建物	0	
	車両運搬具	0	
	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		11,060
II	負債の部		
1	流動負債		
	短期借入金	0	
	未払金	0	
	0	
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	長期借入金	0	
	退職給与引当金	0	
	0	
	固定負債合計		0
	負債合計		0
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産		0
	当期正味財産増加額 (減少額)		0
	正味財産合計		0
	負債及び正味財産合計		11,060

(備考)

(①)の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別表として作成する。

(様式例)

18年度 (特定非営利活動法人鳥すぼnet) 会計収支計算書
18年 4月 1日から19年 3月31日まで

(特定非営利活動法人鳥すぼnet)

科 目	金 額 (単位: 円)		
I 収入の部			
1 会費・入金収入			
個人会員	15,000		
法人会員	50,000	65,000	
2 事業収入			
鳥取県企画提案型事業収入	920,000		
.....	0		
.....	0	920,000	
4			
.....	0	0	
当期収入合計 (A)		985,000	
前期繰越収支差額 (設立時資金有高)		0	
収支合計 (B)			985,000
II 支出の部			
1 事業費			
鳥取県企画提案型事業収入	948,940		
.....	0		
.....	0	948,940	
2 管理費			
サーバー管理費	10,000		
.....	0	10,000	
3 その他			
自動車修理費	15,000	15,000	
4 予備費			
		0	
当期支出合計 (C)			973,940
当期収支差額 (A) - (C)			11,060
次期繰越収支差額 (B) - (C)			11,060

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の収支予算書はそれぞれ別に作成する。
- 2 (①) の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別業として作成する。
- 3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支予算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支予算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加する。
- 4 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時有高としてその額を記載する。
- 5 翌事業年度は、前年度の収支予算書に次期繰越収支差額として掲げた額を、前期繰越収支差額として記載する。
- 6 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類ごとに区分して記載する。(当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)

(様式例)

役 員 名 簿

特定非営利活動法人鳥すぼnet

役 名	氏 名	住 所 又 は 居 所	報酬の有無
理事長	朝野 和隆	鳥取市湯所町1丁目125番地	無
副理事長	西尾 達也	鳥取市卯垣134-5	無
理事	山本 哲也	鳥取市岩倉183	無
理事	竹中 鋭明	鳥取市浜坂東1丁目1-10	無
監査	小西 秀明	鳥取市立川町1丁目122-11	無